

第5回 日本GRACE研究会年次大会 in 沖縄 コンパッションを 深く学び 実践に活かす

現地開催+オンライン配信でハイブリット開催!

会期 2022年 **12月17日** 土・**18日** 日

時間 **Day-1** 12月17日 土 13:00~17:10
Day-2 12月18日 日 9:00~15:30

場所 **友愛医療センター7階 大・中会議室**
沖縄県豊見城市字与根50番地5

- **募集人数** 現地開催80名限定 ※申し込み先着順
- **参加費** 5,000円

申し込み方法

現地開催、オンライン配信ともに**事前申し込み制**です。

 スマートフォンの方は、右側のQRコードからお申し込みください。

 パソコンの方は、下記のURLを入力してお申し込みください。



▲申し込みQRコード

▶ <https://grace2022.peatix.com/view>

- お申し込みいただいた方には、後日オンデマンド配信を予定しております。
- 感染状況等に応じて現地参加者人数、開催形式が変更となる場合がございます。予めご了承ください。



- ▶ COVID-19感染予防に配慮して実施します。
- ▶ 不織布マスク着用での参加をお願いします。

対話する

共苦し

コンパッションとは

- 人が生まれつき持つ「自分や相手を深く理解し、役に立ちたい」という純粋な思い。
- 「生きとし生けるものが苦しみから自由でありますように」という願い
- 「自分自身や他の存在の苦しみが和らぎますように、という願いと努力が一体化した深い気づき」です。

自分自身や相手と「共にいる」力で、**ケアにおける最も大切な資質**です。

以下の要素の組み合わせであり、

- ① 他者の体験に心を向け、居合わせる力
- ② 他者に関心を感じ、思いやる力
- ③ 他者に何が役に立つかを感じ取る力
- ④ 実際に役に立てることができる力

トレーニングすることによって
困難な状況でもコンパッションを
起動し、優しく向き合える
ようになります。

PROGRAM

プログラム

Day-1 12月17日 土 13:00～17:10頃

1. オープニング・アイスブレイク
2. 大会長講話 笹良剛史(豊見城中央病院全人的痛みセンター)
3. 代表世話人挨拶 高宮有介(昭和大学)
4. 体験・ボディワーク、グラウンディング 伊藤義徳(人間環境大学)・笹良剛史(豊見城中央病院)
5. シンポジウム「コンパッションを広く、深く学ぼう」
【司 会】伊藤義徳(人間環境大学)、佐藤寧子(精神看護専門看護師)
【話題提供】浅野憲一(目白大学:コンパッション・フォーカストセラピー)
大宮宗一郎(上越教育大学:マインドフル・セルフコンパッション)
藤野正寛(NTTコミュニケーション科学基礎研究所:脳科学)
草野智洋(琉球大学:ロゴセラピー)
【指定討論】高宮有介(昭和大学:医学教育、緩和ケア)
6. ワークショップ 慈悲の瞑想とコンパッションの体験ワーク
7. 体験のシェア&クロージング



Day-2 12月18日 日 9:00～15:30

1. 特別講話 Q&Aディスカッション/GRACEの瞑想実践
【講 師】ジョアン・ハリファックス老師(Upaya禅センター僧侶、医療人類学)
【逐次通訳】木蔵シャフェ君子(マインドフルネス・リーダーシップ、インスティテュート)
2. 特別講演会「医療コミュニケーションにおけるコンパッションの実践(仮)」
【講 師】アンソニー・H・バック(ワシントン大学内科、緩和ケア、腫瘍学)
【同時通訳】木蔵シャフェ君子
3. ラウンドテーブル 「GRACEやマインドフルネス&コンパッションを活かす」
井上祥明(国立病院機構別府医療センター 社会福祉士)
上原弘美(友愛医療センター看護師・ピアナース)
照喜名 通(難病支援NPO法人アンビシャス:相談員)
4. オープンディスカッション 日頃の実践疑問や2日間を通して感じたことを共有しよう
【メインファシリテーター】鈴木梢(東京都立駒込病院緩和ケア科 医師)
山下公子(フォスター・コンパッションラボ代表、看護師)
5. クロージング

GRACEとは

米国の僧侶で死の臨床に長年取り組んできたジョアン・ハリファックス老師が、ケアする自分自身のあり方や死生観について体験的に探求する「Being With Dying～死にゆく人と共にあること」というプログラムを、最新の脳科学や認知科学の成果に基づいて整理し、緩和医療と医療コミュニケーションの第一人者アンソニー・バック医師、看護倫理学のシンダ・ラシュタット看護師らと共に、コンパッションに根ざしたケアのあり方を育むために構築されたトレーニングです。

GRACEはそれぞれの頭文字の5つのパートから構成されます。

Gathering attention
(注意を集中させる)

Recalling intention
(動機と意図を思い起こす)

Attunement to self/other
(自己と他者の思考・感情・感覚に気づきを向ける)

Considering what will serve
(何が役に立つかを熟慮する)

Engaging and Ending
(関与し、行動を起こし、終結させる)